

2015年9月期 第3四半期決算概要 (2014年10月1日～2015年6月30日)

シミックホールディングス株式会社

2015年7月31日

事業セグメントとグループ各社

セグメント	商品・サービス	シミックグループ各社（2015年6月末時点）
CRO事業	製薬企業の医薬品開発支援および分析サービスに係る業務	シミックホールディングス(株) シミック(株) シミックPMS(株) (株)シミックバイオリサーチセンター (株)応用医学研究所 (株)JCLバイオアッセイ CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA) SDN. BHD. CMIC(Beijing) Co., Ltd. CMIC(Beijing) Pharmaceutical Services Co., Ltd. CMIC, Inc.
CMO事業	製薬企業の医療用医薬品および一般用医薬品などの製造支援に係る業務	シミックCMO(株) シミックCMO足利(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミックJSRバイオロジックス(株) ※
CSO事業	製薬企業の医薬品等の営業・マーケティング支援および医療、製薬業界向けBPO・人材サービスに係る業務	シミック・アッシュフィールド(株) (株)シミックBS エムディエス・シーエムジー(株) ※
ヘルスケア事業	SMO業務、ヘルスケア情報サービスなど、主に医療機関や患者、一般消費者の医療や健康維持・増進のための支援業務	シミックホールディングス(株) サイトサポート・インスティテュート(株) (株)ヘルスクリック CMIC VIETNAM COMPANY LIMITED
IPD事業	診断薬やオーファンドラッグなどの開発および販売に係る業務	シミックホールディングス(株) (株)オーファンパシフィック

- (株)シミックエムピーエスエスは、2014年10月1日付で商号をシミック・アッシュフィールド(株)に変更しております。
- (株)応用医学研究所は、2014年10月1日付で報告セグメントをCMO事業からCRO事業に変更しております。セグメント別の業績の前年同期比増減額および率につきましては、当該変更後の区分に基づいて比較しております。
- 2015年3月1日付で(株)JCLバイオアッセイ及びCMIC, Inc. (旧JCL BIOASSAY USA, Inc.) を完全子会社化しております。

青字表記は海外。※印は関連会社。

2015年9月期 第3四半期総括

◎ 業績	売上高	40,808百万円	前年同期比	5.2%増加
	営業利益	490百万円	前年同期比	78.1%減少
	四半期純損失	425百万円	前年同期	四半期純利益 1,217百万円

Project Phoenix ~業績V字回復を目指し、赤字事業の解消・コスト構造改革を推進~

- ・ **CRO事業**
2014年12月 CDISC(Clinical Data Interchange Standards Consortium)推進室新設
2015年3月 JCLバイオアッセイを完全子会社化（分析化学サービス業務等の非臨床分野の強化）
2015年5月 再生医療分野のコンサルティング事業促進のため専任チームを設置
- ・ **CMO事業**
2014年10月 **構造改革の推進と新規受注獲得に取り組む**
UDG Healthcare plc とLOIを締結
（パッケージングアウトソーシングにおける戦略的事業提携）
2015年3月 KBI Biopharma Inc.をJSR(株)および(株)産業革新機構と共同で買収
（バイオ医薬品に関する技術導入を図る）
- ・ **CSO事業**
2014年10月 **MR派遣業務の受注力強化とサービスモデル拡充に取り組む**
シミック・アッシュフィールドが営業開始（UDG Healthcare plcとのJV）
- ・ **ヘルスケア事業**
2014年12月 **新規受注の獲得とコスト削減に取り組む**
報道の影響による取引停止に対し、全ての新規発注が解禁
- ・ **IPD事業**
2014年11月 **黒字化に向けた売上拡大に取り組む**
東レ・メディカル製品のコ・プロモーションおよび安全管理業務の実施
2015年1月 アステラス製薬とオーファンドラッグ等3製品の製造販売承認の承継契約を締結
（4月1日付「ソマゾンR注射用10mg」販売開始）
- ・ **その他**
2014年10月 FY2015 連結納税制度の導入
2014年11月 自己株式の取得（取得株数25.69万株、1.41%、取得価額449百万円）

連結損益計算書（要約）

	2014/3Q		2015/3Q		増減額 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
売上高	38,805	100.0	40,808	100.0	+2,003
営業利益	2,235	5.8	490	1.2	△1,744
経常利益	2,240	5.8	204	0.5	△2,035
四半期純利益	1,217	3.1	△425	△1.0	△1,643
1株当たり 四半期純利益	67円66銭		△23円35銭		

※当期の業績低迷による繰延税金資産に対する評価性引当額増加等の影響を受け、法人税等合計675百万円を計上しております。

セグメント別売上高

	2014/3Q		2015/3Q		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
C R O 事業	18,588	47.9	19,711	48.3	1,122	+6.0
C M O 事業	9,499	24.5	10,236	25.1	737	+7.8
C S O 事業	5,188	13.4	6,449	15.8	1,260	+24.3
ヘルスケア事業	5,932	15.3	4,306	10.6	△1,626	△27.4
I P D 事業	244	0.6	590	1.4	346	+141.4
内部取引消去	△647	△1.7	△485	△1.2	162	—
合 計	38,805	100.0	40,808	100.0	2,003	+5.2

セグメント別営業利益

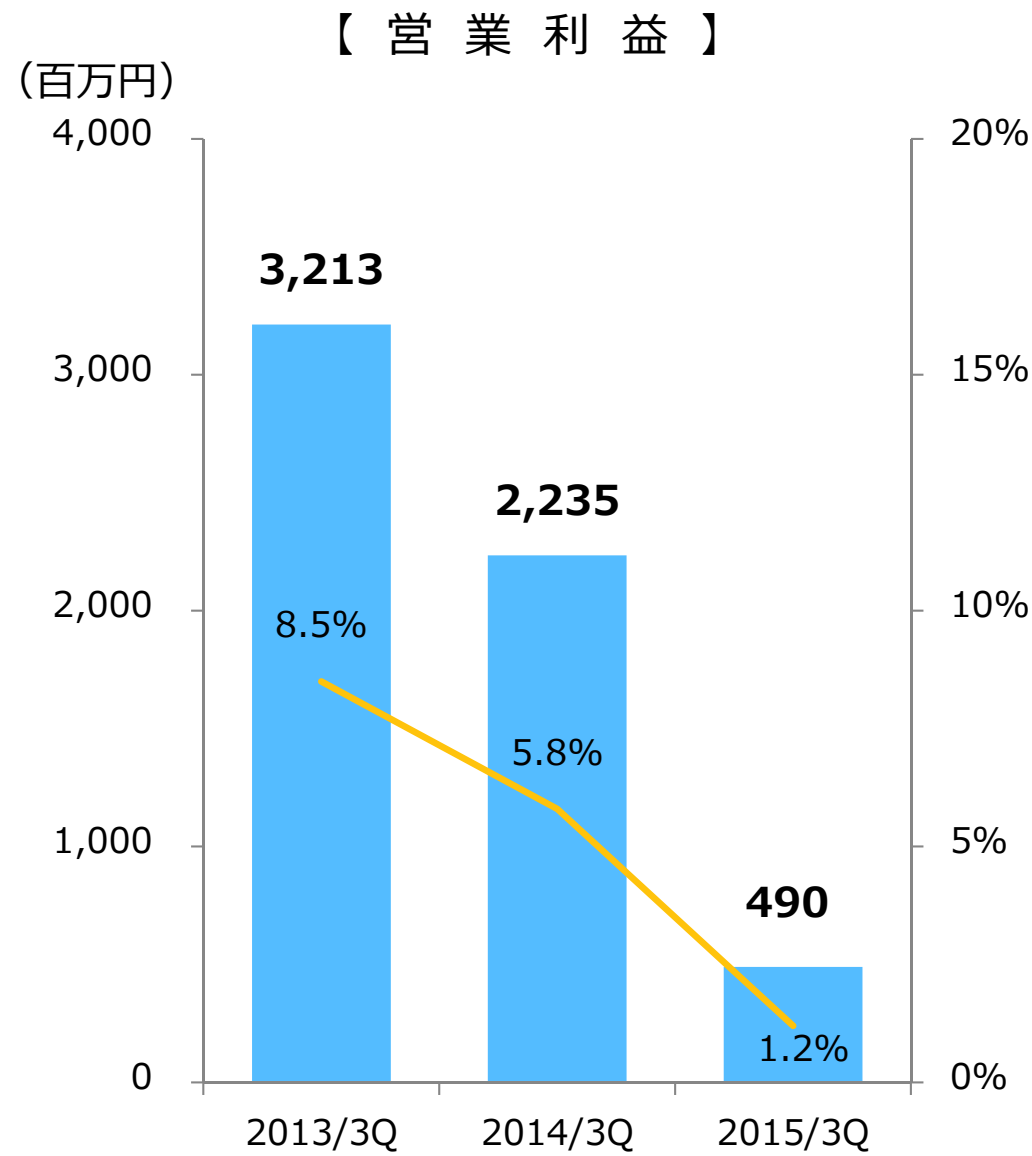
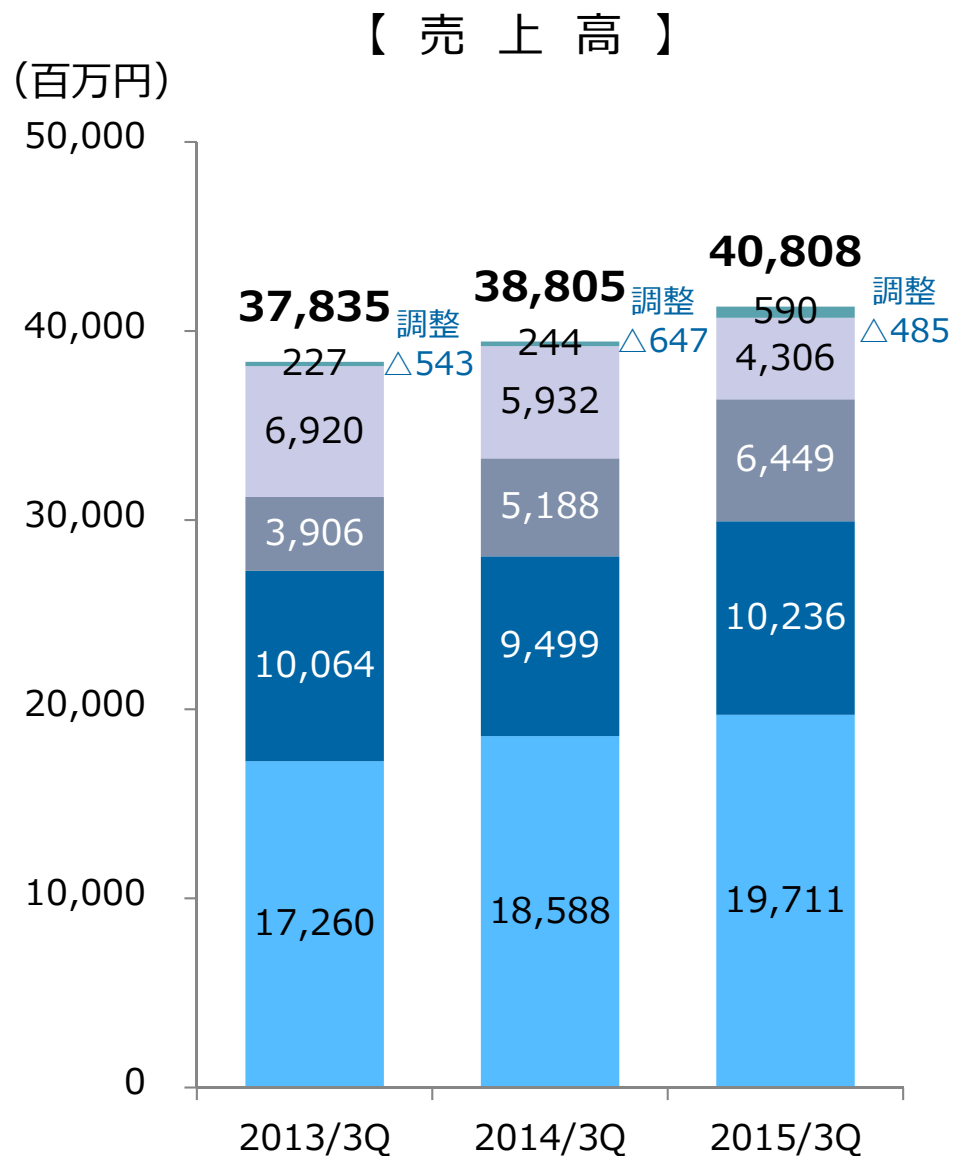
	2014/3Q		2015/3Q		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	営業 利益率 (%)	金額 (百万円)	営業 利益率 (%)		
C R O 事業	3,650	19.6	3,446	17.5	△204	△5.6
C M O 事業	322	3.4	△413	—	△735	—
C S O 事業	447	8.6	538	8.3	+90	+20.3
ヘルスケア事業	△246	—	△1,056	—	△809	—
I P D 事業	△470	—	△242	—	+228	—
調 整 額	△1,467	—	△1,781	—	△314	—
合 計	2,235	5.8	490	1.2	△1,744	△78.1

受注高・受注残高

	2014/3Q		2015/3Q			
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	増減率 (%)	受注残高 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	22,179	39,413	24,286	+9.5	42,852	+8.7
C M O 事業	11,262	3,094	10,276	△8.8	3,722	+20.3
C S O 事業	7,164	5,792	8,472	+18.3	7,876	+36.0
ヘルスケア事業	2,518	8,820	4,589	+82.2	8,592	△2.6
I P D 事業	254	24	600	+135.6	184	+640.4
合 計	43,379	57,146	48,225	+11.2	63,227	+10.6

- CMO事業の受注残高は確定注文を受けているもののみ計上。顧客からは年間ベースの発注計画等の提示を受けているが、確定注文とは異なるので受注残高には含めていない。
- (株)応用医学研究所のセグメント変更は、反映済み。
- CRO事業の受注高には、第2四半期に連結子会社となった(株)JCLバイオアッセイ及びCMIC, Inc.の第2四半期末の受注残高1,959百万円を含む。

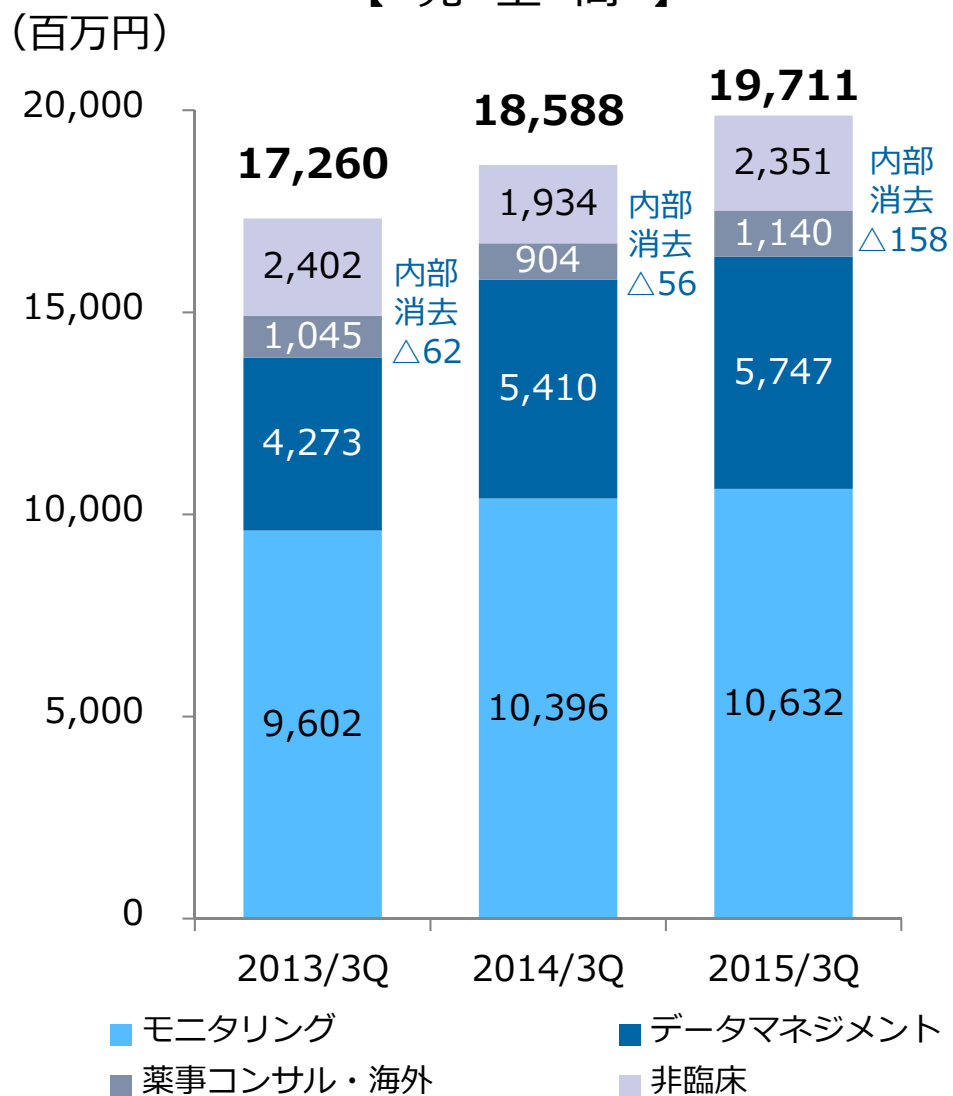
連結売上高および営業利益の推移



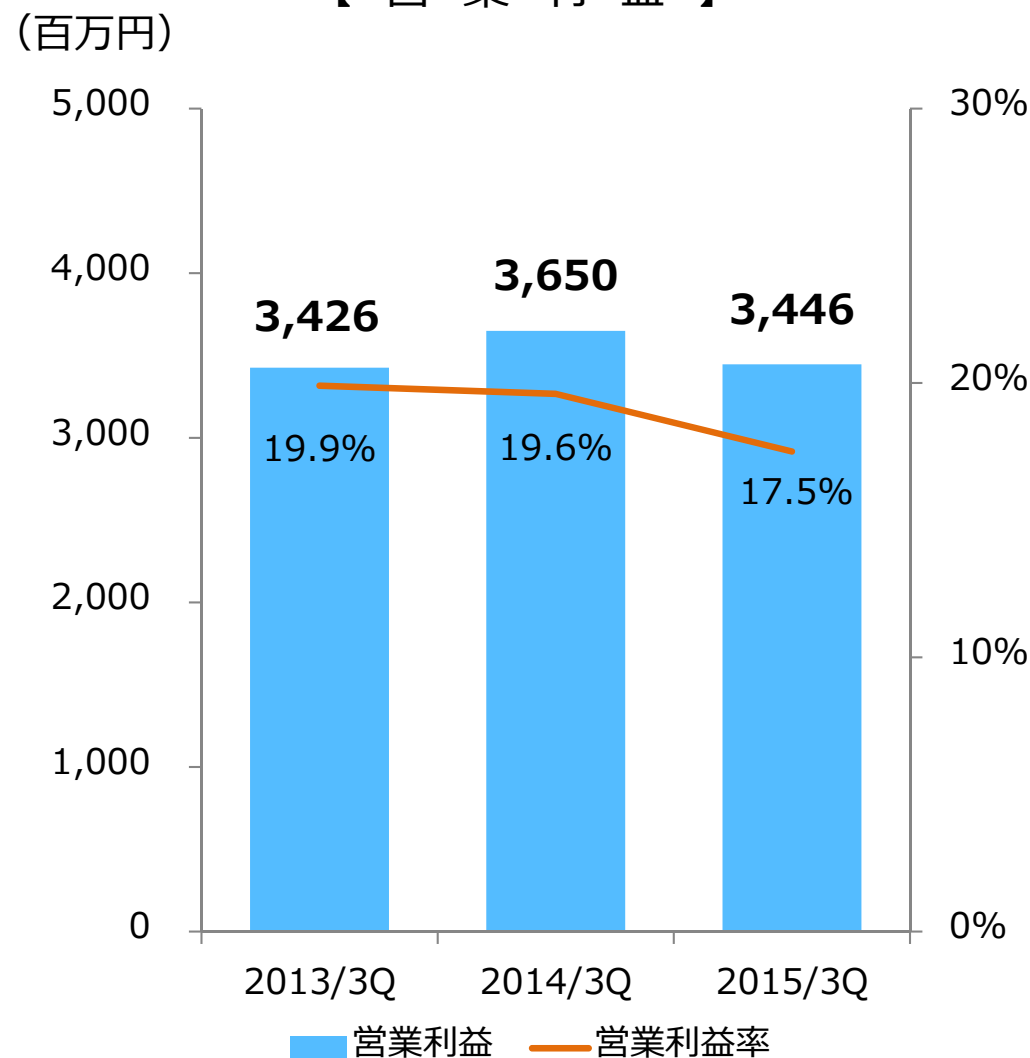
■ CRO事業 ■ CMO事業 ■ CSO事業 ■ ヘルスケア事業 ■ IPD事業

医薬品開発支援（CRO）事業

【売上高】

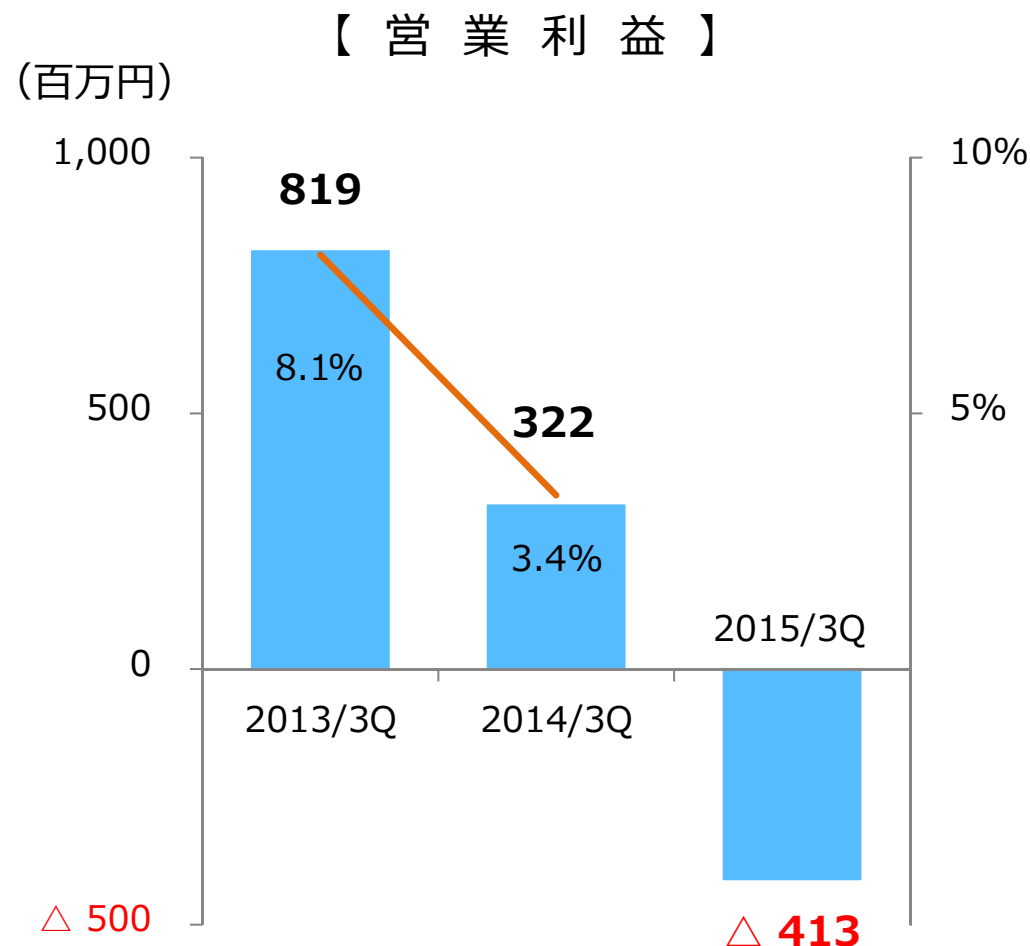
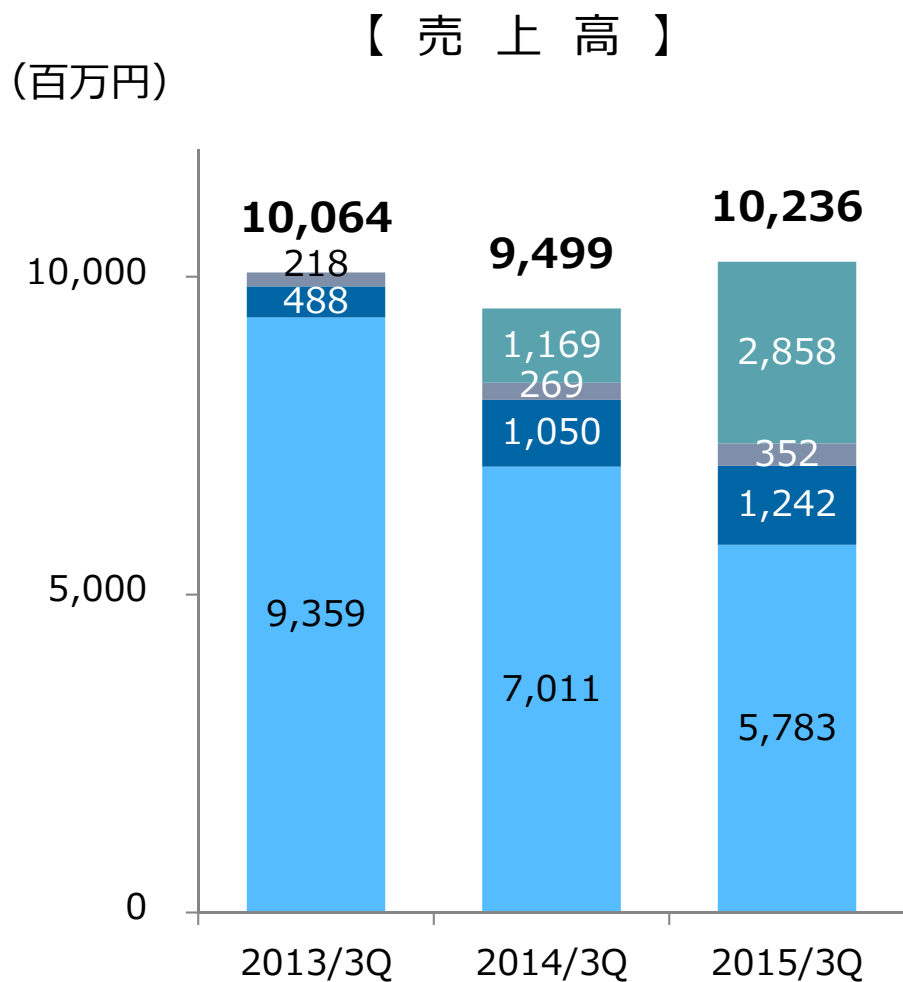


【営業利益】



グローバル開発案件や治験国内管理人業務等を拡大。分析化学サービス等の非臨床業務を強化中。モニタリング業務等における新規受注及び既存案件が堅調に進捗し、JCLバイオアッセイが加わったことにより売上高は前年同期を上回る。米国バイオアナリシス事業再構築のための先行費用の発生、非臨床業務等における価格競争等の影響により営業利益は前年同期を下回る

医薬品製造支援（CMO）事業

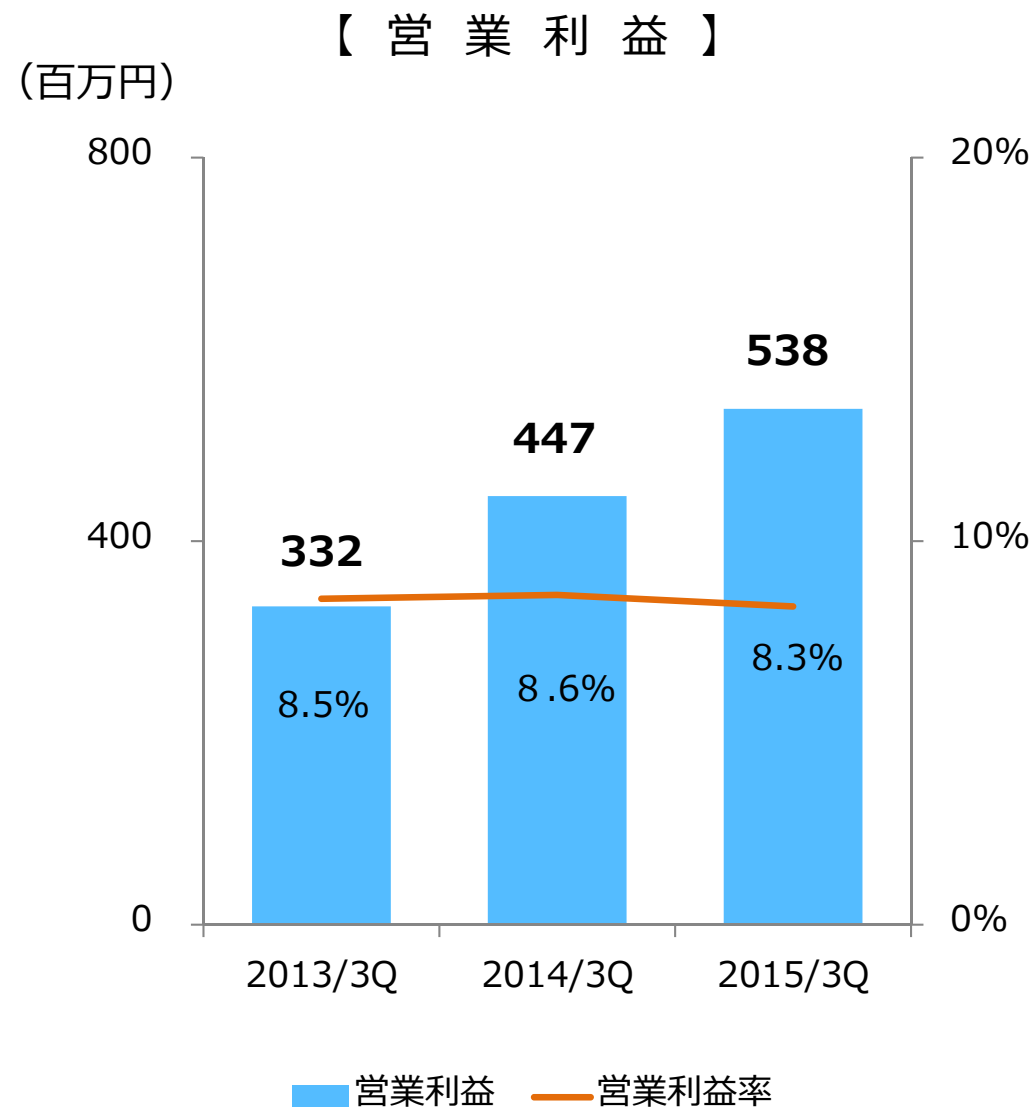
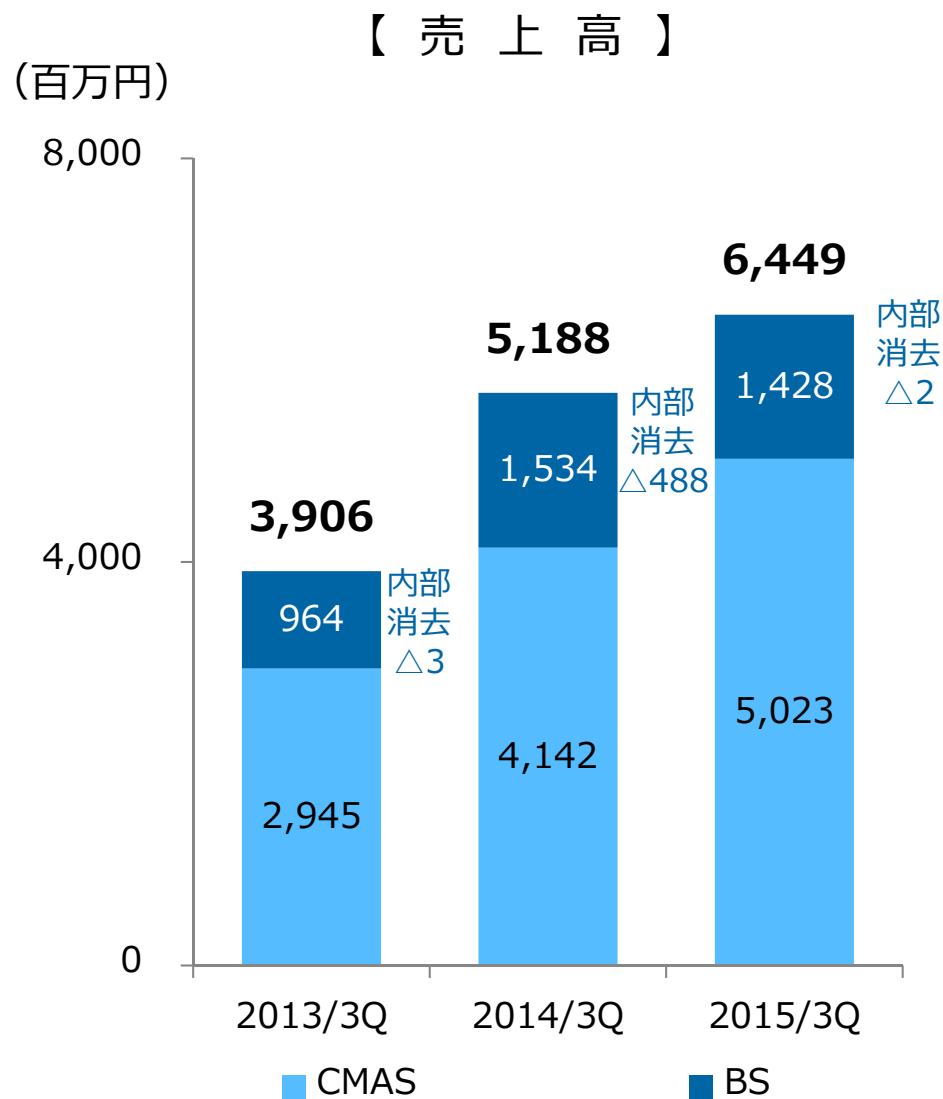


■ CMO (静岡・富山) ■ CCU (米国) ■ CCK (韓国) ■ 足利

■ 営業利益 — 営業利益率

構造改革に取り組み、コスト構造の転換・新規受託獲得のための営業強化を推進、案件の引き合いが増加傾向。シミックCMO足利が加わったこと等により、売上高は前年同期を上回るが、静岡の一部受託製品の生産終了に伴う生産量の減少等により営業損失を計上

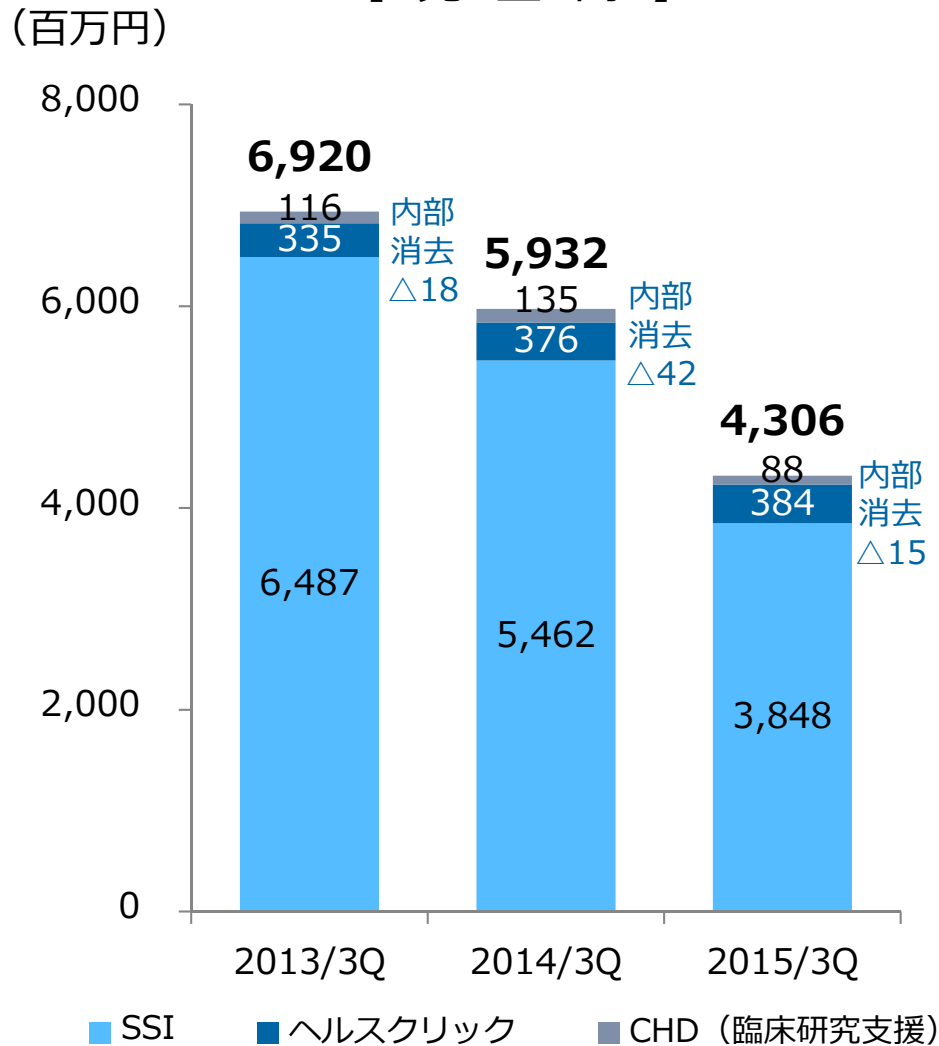
医薬品営業支援（CSO）事業



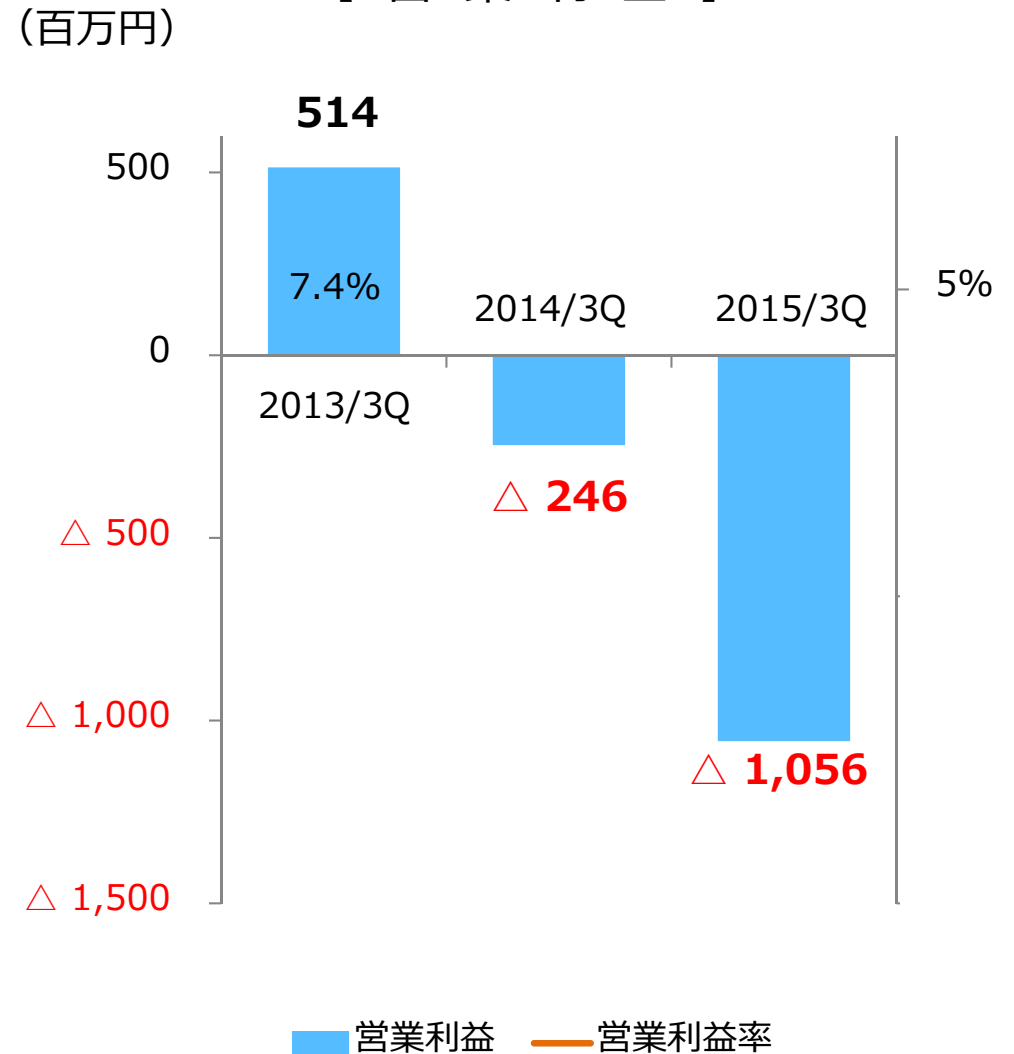
合併会社シミック・アッシュフィールドとして、受注力強化およびサービスモデル拡充に取り組む。MR派遣業務及びBPOサービスの既存案件が好調に進捗したことにより、売上高及び営業利益が前年同期を大幅に上回る

ヘルスケア事業

【売上高】

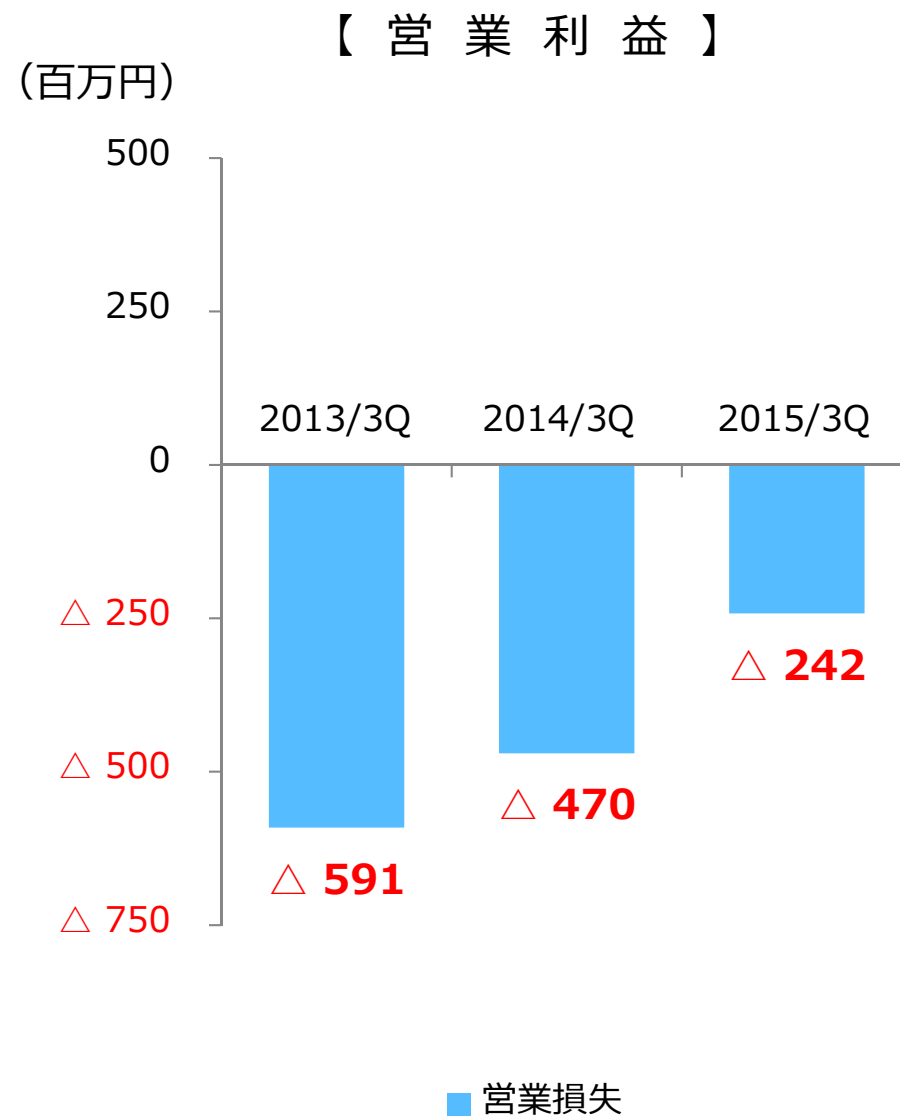
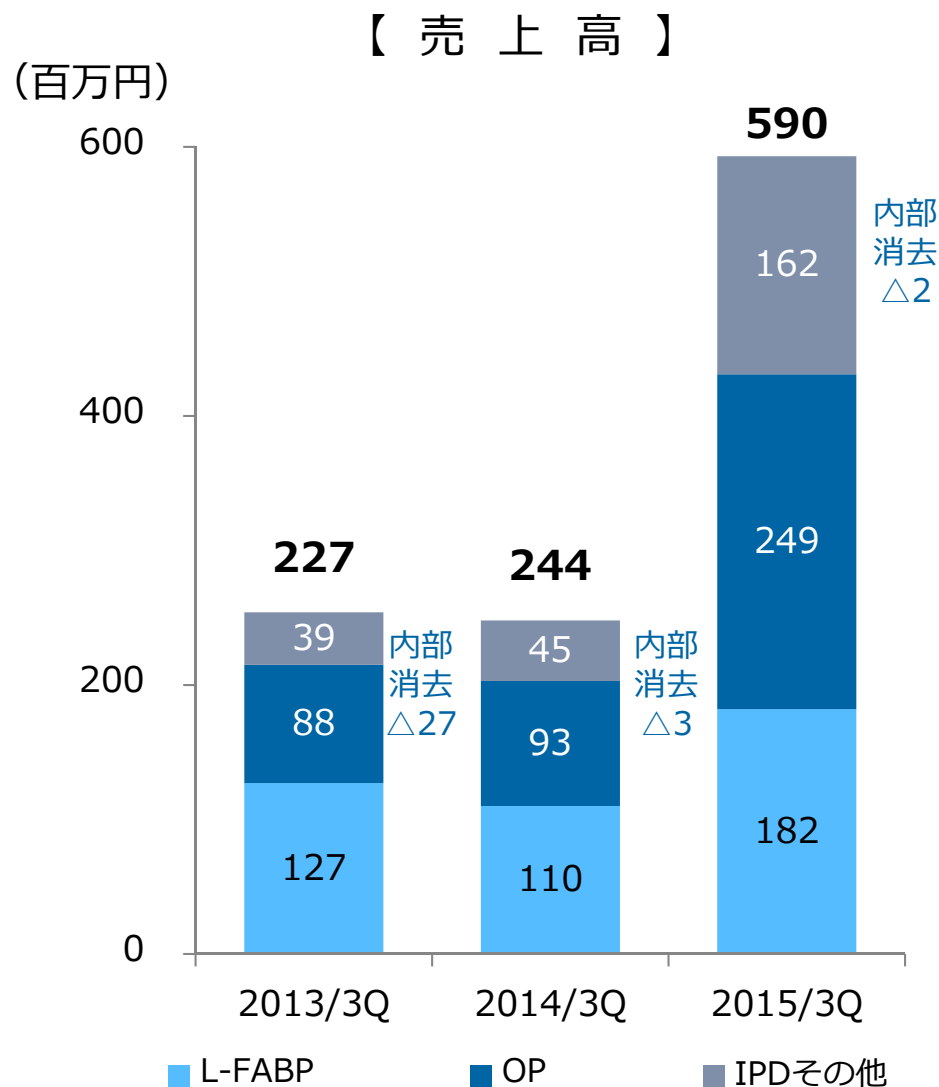


【営業利益】



営業活動の強化、医療機関ネットワーク拡大の推進など新規受注獲得に邁進、受注は回復傾向。プロジェクト管理の徹底、コスト削減策の実施を図るなど、経営効率化のための施策を推進。前期の受注進捗の遅れに伴い、売上高は前年同期を下回り、稼働率低下で営業損失を計上

知的財産開発（IPD）事業

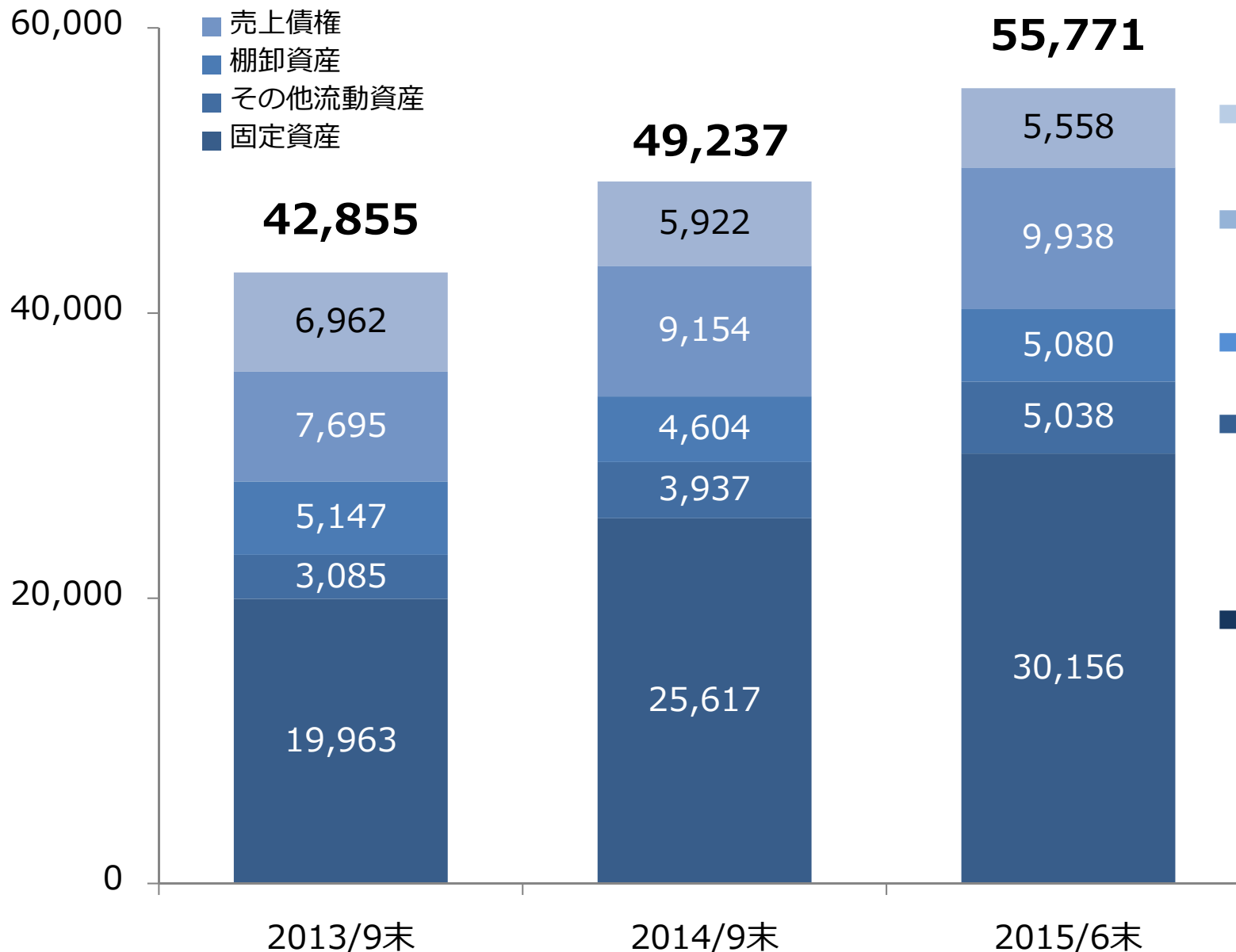


診断薬は簡易検査（Dip-test）キットの開発に取り組む
 製薬企業とオーファンドラッグ等3製品の製造販売承認の承継契約を締結し、1製品の販売を開始。
 また製薬企業の共同販促型業務提携を実施するなど、売上高の拡大に取り組む
 研究開発費の減少および希少疾病用医薬品の販売コスト削減に取り組む

貸借対照表（資産の部）

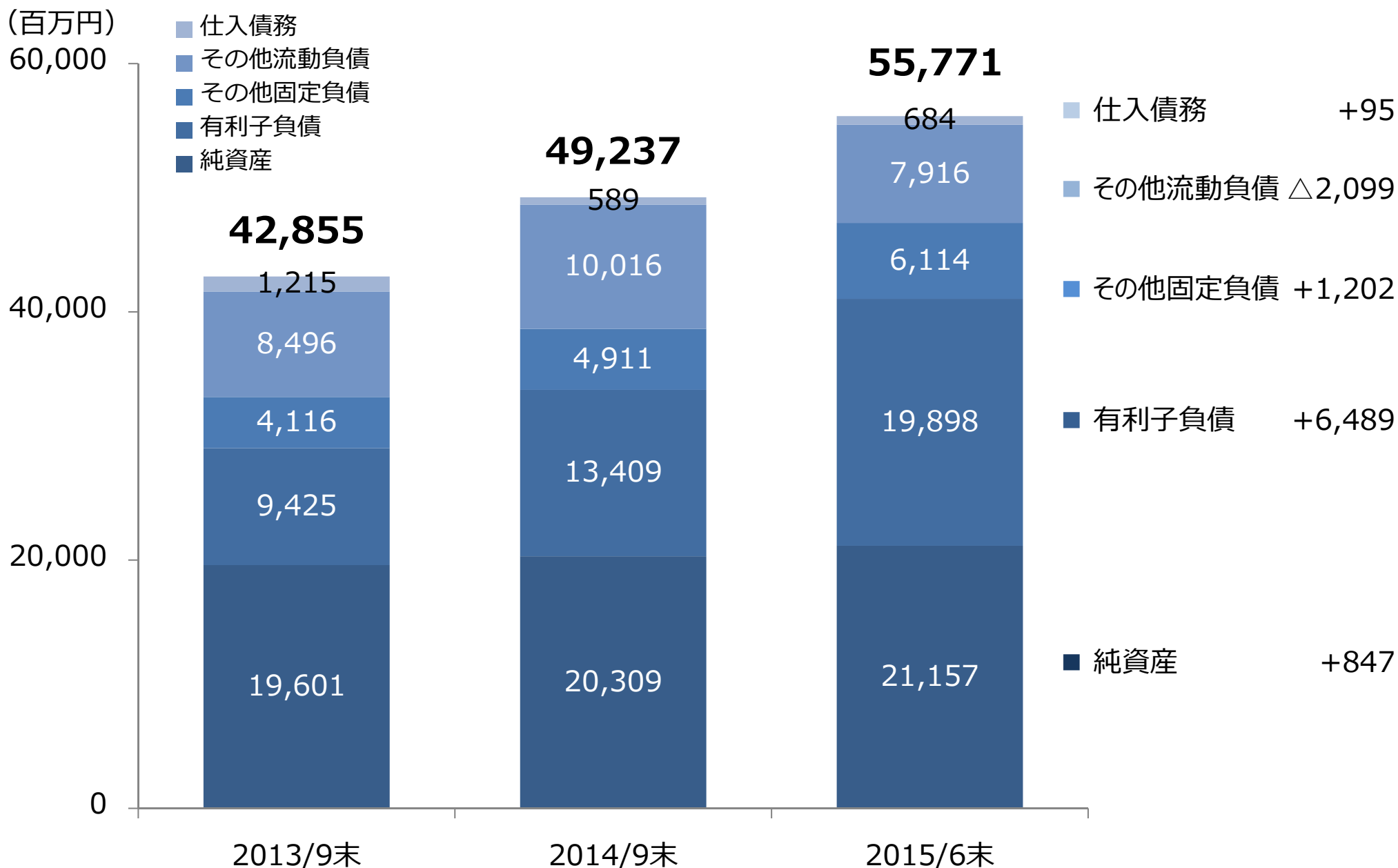
(百万円)
60,000

- 現預金
- 売上債権
- 棚卸資産
- その他流動資産
- 固定資産



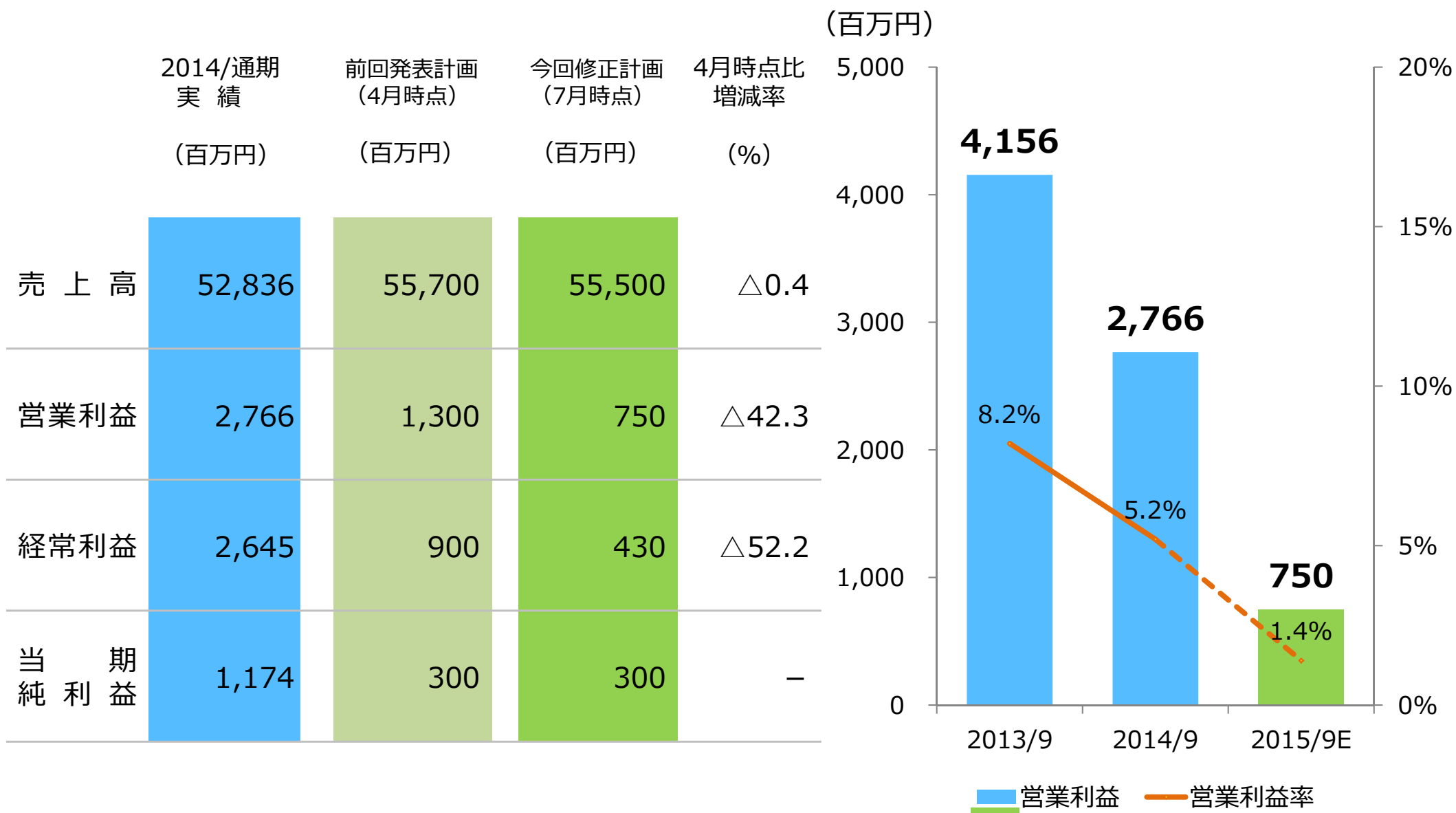
総資産	+6,534
現預金	△364
売上債権	+783
棚卸資産	+475
その他流動資産	+1,100
固定資産	+4,538

貸借対照表（負債の部・純資産の部）



2015年9月期 業績見通し

2015年9月期 通期見通し



2015年9月期通期見通し（セグメント別）

		2014/通期 実績 (百万円)	前回発表計画 (4月時点) (百万円)	今回修正計画 (7月時点) (百万円)	4月時点比 増減率 (%)
CRO事業	売上高	25,043	27,600	27,300	△1.1
	営業利益	4,830	4,810	4,570	△5.0
CMO事業	売上高	13,613	13,900	13,900	－
	営業利益	379	△350	△350	－
CSO事業	売上高	7,162	8,500	8,750	+2.9
	営業利益	645	680	720	+5.9
ヘルスケア 事業	売上高	7,433	5,700	5,550	△2.6
	営業利益	△521	△930	△1,240	－
IPD事業	売上高	498	760	760	－
	営業利益	△546	△410	△410	－
調整額	売上高	△915	△760	△760	－
	営業利益	△2,020	△2,500	△2,540	－
合計	売上高	52,836	55,700	55,500	△0.4
	営業利益	2,766	1,300	750	△42.3